



石の枕

『あえて愚かな者を イエス様に愛されて50年』
 80歳をこえた青木かの糸姉の自伝的証詞集です。今日からヒズブランドで買うことができます。先週の礼拝メッセージで、2つの証詞を引用しましたが、あれだけでもこの証詞集を手にする価値があります。特に「青年大川牧師」がこの教会に就任してから、どんな伝道牧会をしていたかを知るためには、非常に貴重なエピソードが満載です。1970年代、80年代のカルバリーチャペルを知らない方々は、是非お読みになって下さい。お友だちが読まれたら、それをお借りして読んでもよいと思います。家族伝道のヒントも、多く記述してあります。(神学生は必読書としてレポートして下さい。)一冊1000円。
 読んでみると、超多忙の武井博先生が熱心に編集された意味が分かりました。

先週の祈禱会メッセージはホームランといわずとも三塁打でした。
 「主はマナセとその民に語られたが、彼らは聞こうとしなかった」(歴代下33の10)。父ヒゼキヤは立派な神の器でしたが、その息子は失敗だらけの王でした。特に、神が語っていて下さるのに「聞こうとしない」というところが欠点でした。しかし、主のあわれみによって回復するのです。

折角聖書を読むなら、神の声を聞こう。犠牲を払って日曜礼拝に出席されるのですから、必ず自分に語っておられる神様のみ旨をキャッチしましょう。
 リビングライフは、この訓練に最適です。もし買うことができなければ、旧約の箴言をとりあえず読んでみて下さい。31章ありますから、今日なら10章というわけです。1日1章で簡単。

横浜のラブソナタのとき、ホテルで食事をしようとしたら、韓流の女優さんがおられた。テーブルには、水のコップと「リビングライフ」がおいてあった。側を通りながら、それをのぞいたら、聖書の箇所が右側の空欄が書き込みでいっぱいだった。長い祈りを捧げていたので、食堂でデポーション(QTタイム)をしていたらしい。そのまわりは、何ともいえない霊的な空気と香りであふれていた。韓国のリバイバルは、こういう人々によって継続されているのだと思った。日本にもリバイバルは必ず訪れる。神の声を聞くこと、祈りをもって主と交わること。必ず、あなたのまわりに不思議が起ります。鍵はあなたに渡されている。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
 Aコース:ローマ10章~15章 Bコース:詩篇88篇~106篇

「この幼な子のように自分を低くする者が、天国でいちばん偉いのである。」(マタイ十八の四)

司会	村上洋兄	多田哲兄	滝山兄
奏楽			
祈禱	水間兄	右沢兄	
賛美	聖歌578番	(わが魂いざたたえよ)	
		(栄光から栄光へと)	
主の祈り			
聖書	ルカによる福音書5章1~11節		
	マタイによる福音書21章1~9節		
音楽	坪井永城師		
	宮田四郎兄 & 佐久間礼香姉		
メッセージ	「奇跡の起る場所」 柴田順一副牧師		
	「これでいいのだ!」 大川従道牧師		
賛美	「われは幼な子」(490・献金)		
頌栄	「主はすばらしい」アーメン		
祝禱			

- 【大和ニュース】
- ・ 受洗おめでとうございます。 上村マサ子姉(ハンナ会)
 - ・ 本日、入門講座、SS主任、Gマジック奉仕会、YYタイム(森・12:30)
 - ・ 本日の「J.P.L.U.S」は、セミナーデーです。2時。
 - ・ 今週も祈禱会を大切に! 恵みにあふれています。水曜夜7時半と木曜朝10時半。
 - ・ 福音礼拝は、8月中のみビデオ礼拝。火曜昼2時~3時。
 - ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時~10時半。説教は佐々木神学生。
 - ・ 英語礼拝は、土曜夜6時50分。説教は、オカムラ宣教師。帰国第一声。
 - ・ ヤンチャキャンプと学生キャンプは、いずれも明日から13日まで。お祈り下さい。
 - * Big News。ICA田辺冨佳さん。米国へ交換留学。15日出発。祈って下さい。